

第 25 回 CRC 養成フォローアップ研修会のお知らせ

質の高い治験および臨床研究の実施に際して、臨床研究コーディネーター(CRC)は必要不可欠な存在です。日本病院薬剤師会(以下、日病薬)では、初心者を対象として平成10年度より毎年夏期に「CRC養成研修会(3日間(WEB開催の場合2日間))」並びに同年度末に「フォローアップ研修会(2日間(WEB開催の場合1日))」を主催しております。平成21年度からは日病薬会員のみならず非会員の方(職種および医療機関やSMO等の所属を問わず)にも参加いただけるよう参加対象者を変更致しました。日病薬のCRC養成研修会は、夏期と年度末の両研修会で全項目を修了できるよう構成しておりますが、フォローアップ研修会だけでも受講したいという声にお応えして、平成23年度より夏期研修会を受講されていない方も受講いただけるようになりました。

今年度のフォローアップ研修会はWEB開催(1日)にて、以下の要領で開催しますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

臨床研究推進委員会
委員長 近藤 直樹

日 時:令和 5 年 2 月 25 日(土)午前 9 時 00 分~午後 5 時 10 分

開 催:WEB 配信(PC による受講をお願い致します)

定 員:300 名

対 象:初級者 CRC や事務局担当者(管理者を含む)として治験や臨床研究に関与されている方、
または今後関与される予定の方(職種および医療機関や SMO 等の所属を問いません)。

受 講 料:日本病院薬剤師会会員 8,800 円(8,000 円+税)、非会員 16,500 円(15,000 円+税)

申込方法:日病薬ホームページ <http://www.jshp.or.jp> からお申し込み下さい。

申込締切:令和 5 年 2 月 6 日(月)ただし、定員になり次第、締め切らせていただきます。

修了証書:①CRC養成研修会(夏期)、②CRC養成フォローアップ研修会(年度末)の順ですべてのカリキュラムを受講された方に限り、修了証書および日本臨床薬理学会認定CRC受験用20点が交付されます。同年度内に両方の研修会(①および②)を受講できない場合は、3年以内に受講された場合に限り同様に交付します。
※ただし、第22回(令和元年度)に①CRC養成研修会を受講された方に限り、①を受講してから4年以内に、②CRC養成フォローアップ研修会を受講された場合は、上記と同様に交付致します。(新型コロナウイルス感染症の拡大により第22回(令和元年度)CRC養成フォローアップ研修会を中止したため)
なお、修了証書や認定単位が不要な方につきましては、①または②の単独受講も可能です。

プログラム

令和 5 年 2 月 25 日(土)		(敬称略)
9:00-9:05	開会挨拶	臨床研究推進委員会 委員長 近藤 直樹
9:05-9:45	我が国の治験・臨床研究の課題と施策	厚生労働省医政局研究開発振興課 野村 由美子
9:45-10:25	CRC のキャリアパスと私が目指す CRC 像	国立がん研究センター東病院 安達 聖子
10:25-10:35	(休 憩)	
10:35-11:15	治験における検査機器等の精度管理	岡山大学病院 東影 明人
11:15-11:55	CRC の役割と研究協力者として必要な倫理的態度	京都大学 iPS 細胞研究所 高嶋 佳代
11:55-12:35	国際共同治験の特徴および実際	日本たばこ産業株式会社 長尾 典明
12:35-13:20	(昼 食・休 憩)	
13:20-14:00	PMDA による GCP 実地調査の役割と実際	医薬品医療機器総合機構信頼性保証部 磯崎 亮輔
14:00-14:40	治験における補償と賠償	岐阜大学医学部附属病院 野中 祐二郎
14:40-14:50	(休 憩)	
14:50-15:40	医療機器治験・再生医療等製品治験の特徴と実際	大阪大学医学部附属病院 小林 久子
15:40-16:20	医師主導治験の実施体制	広島大学病院 西垣内 亮
16:20-16:50	医療機関のプロセス管理の考え方	国立がん研究センター東病院 小村 悠
16:50-17:05	総合ディスカッション	臨床研究推進委員会 委員
17:05-17:10	閉会挨拶	臨床研究推進委員会 副委員長 鶴丸 雅子

※プログラム(演題名や演者等)が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

【お問い合わせ先】一般社団法人 日本病院薬剤師会 事務局事業課

E-mail:jigyo@jshp.or.jp